

意志ある学び---未来教育

新しい教育潮流・・・コンピテンシー

いま時代が求める能力

鈴木 敏恵

シンクタンク未来教育ビジョン

21世紀は変化と情報の時代



変化—事態への対応力
情報—見極める力・思考力



コンピテンシー (PISA/学力)

OECD 世界的な教育潮流

■ コンピテンシーとは

- ◆ 自ら獲得した能力やスキルを活かせる能力
- ◆ あることを”成す”のに有能でうまくできる力
- ◆ 現実に関目の前の状況に対応、応用できる力

実力としての能力
competency

■ コンピテンシーの理解

● これまでの教育 （部分知）

「知識がある」「わかった」「理解した」



● これからの教育 （全体知・関係知）

「知識を問題の解決に活用できる」

「わかったことを応用して使える」

「課題に気づき有効な行動ができる」

意志・俯瞰

人や状況理解

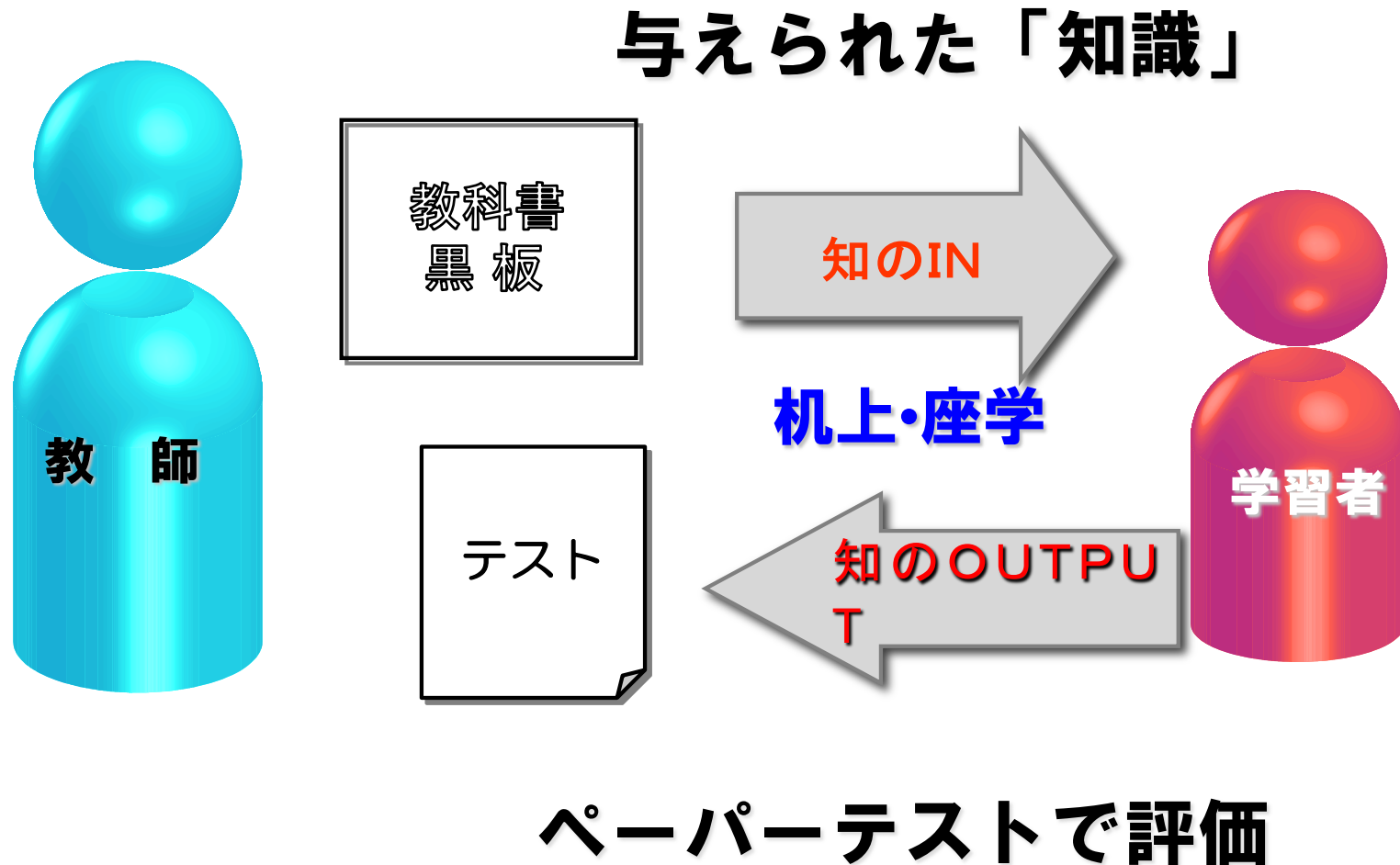
+

知識・スキル

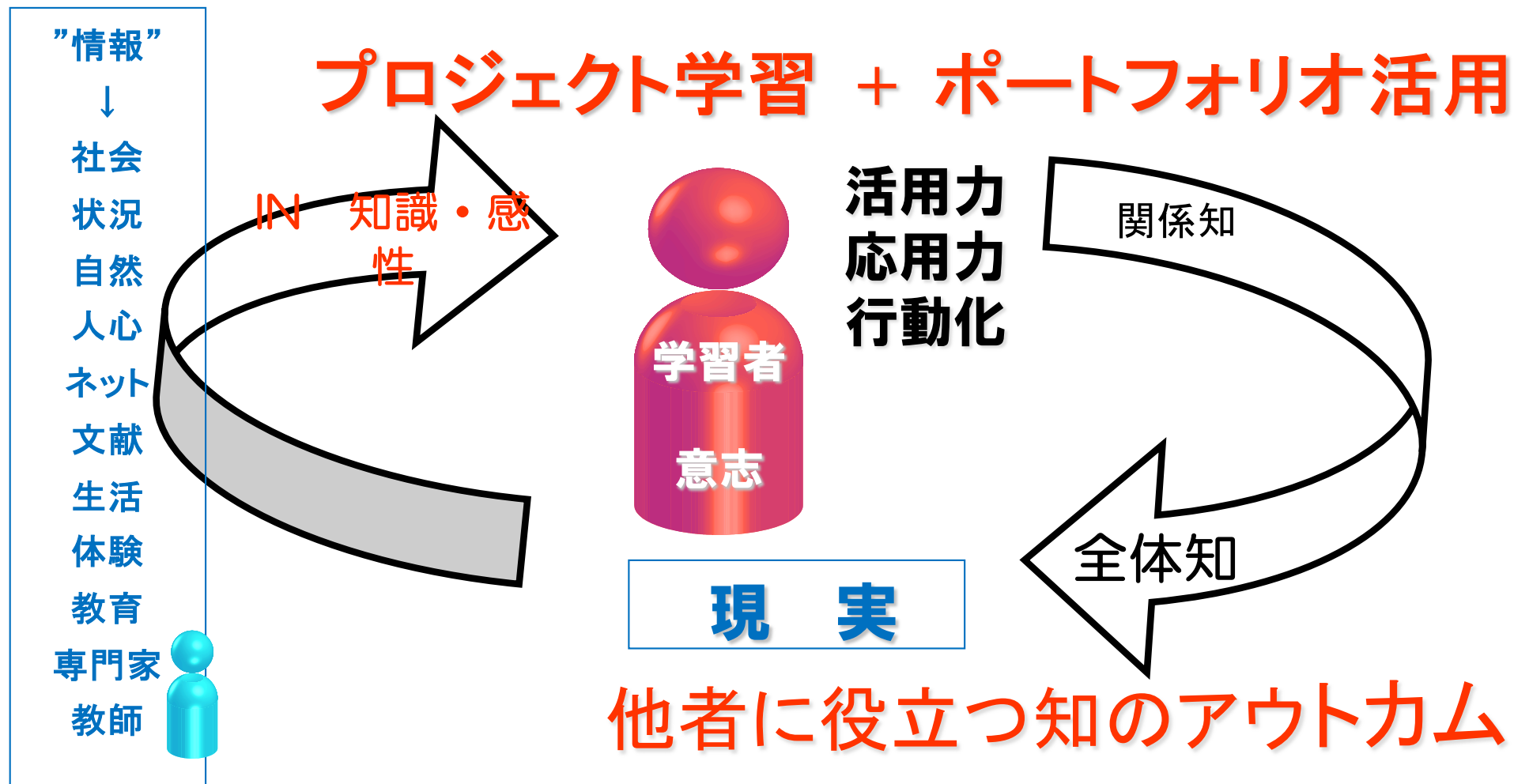
（現実・実力・応用力）

「コンピテンシー」

● これまで教育（座学）

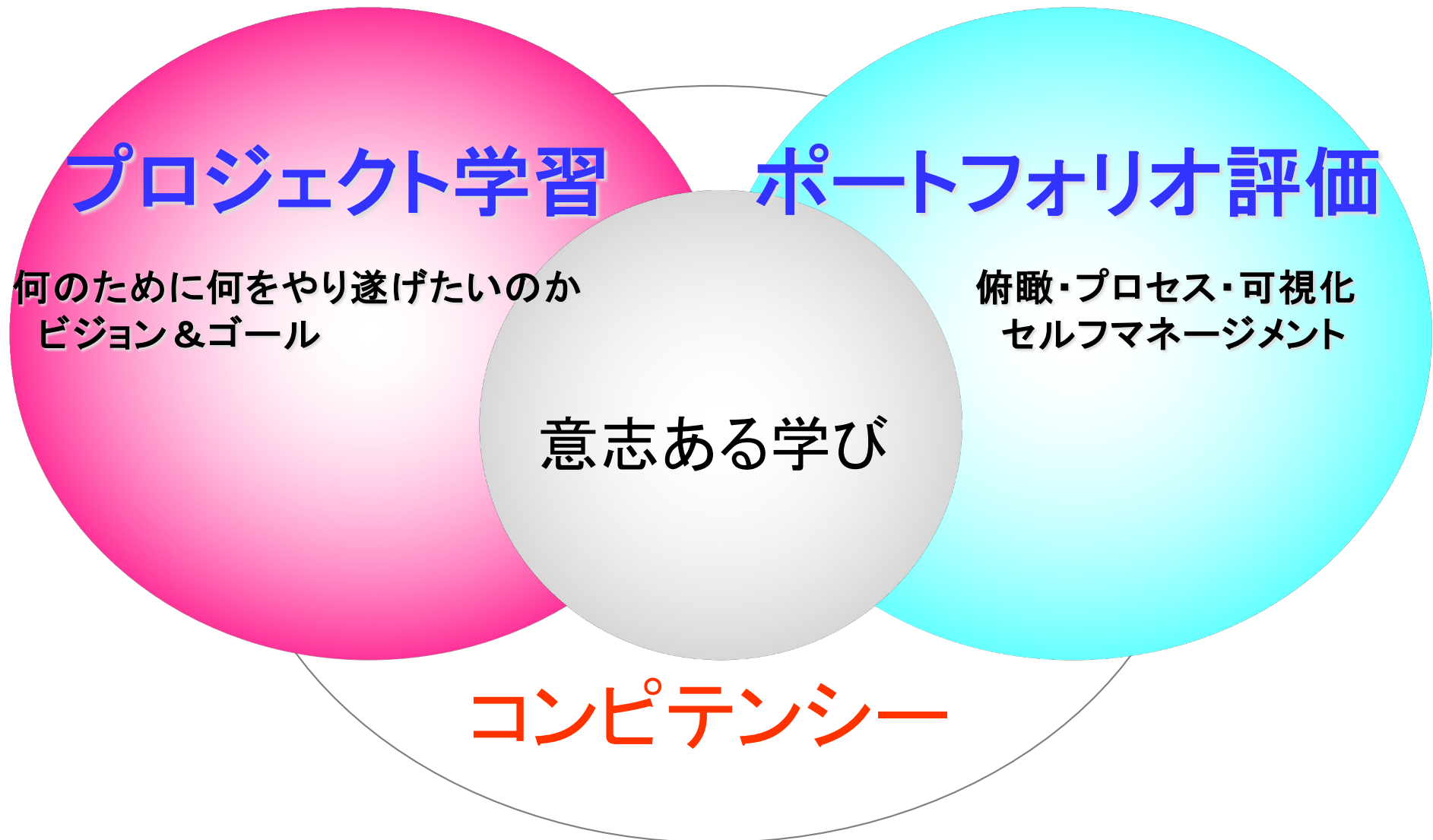


● これからの教育（現実）



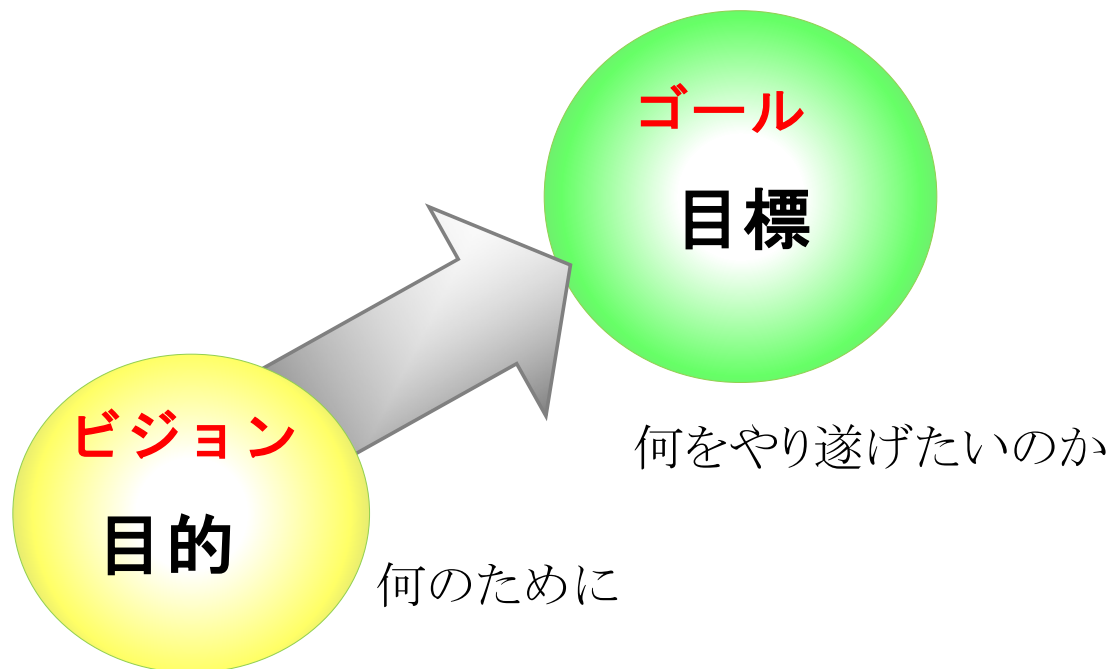
■ コンピテンシー獲得の教育手法

新しい教育に求められるもの - 感性・コーチング・メタ認知・現実・創造・行動



■ プロジェクト学習とは

プロジェクト学習とは、学習者自身が、目的(何のために)と目標(何をやり遂げたいのか)を明確にして向かうもの。目標へ向かい獲得した知識やスキルを活かしゴールへ向かう新しい学びの手法。



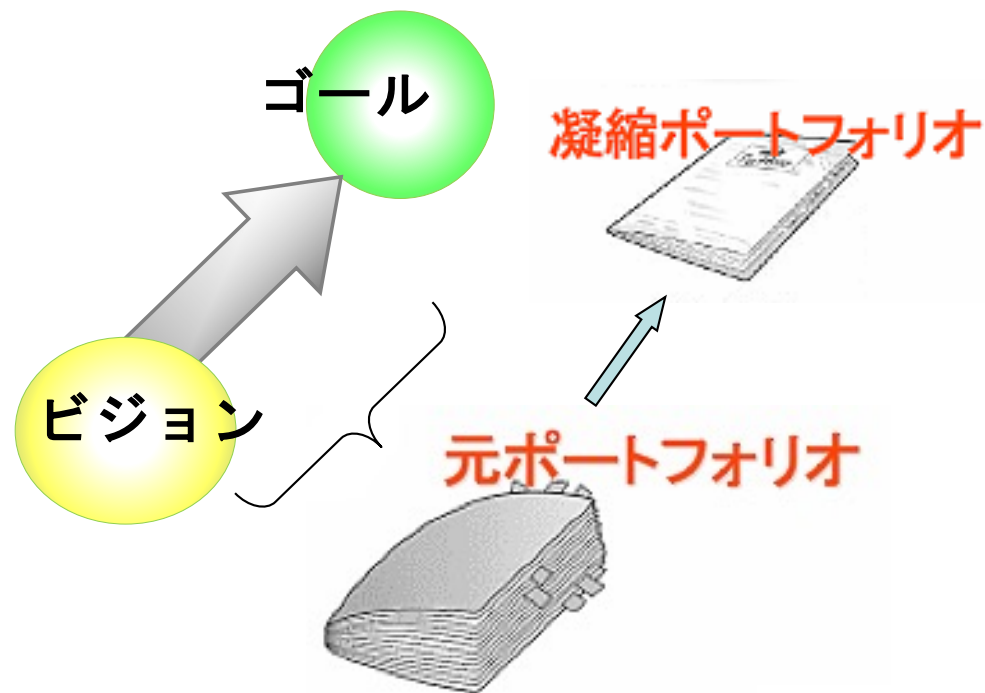
<身につく力>

- ・ビジョンとゴール設定力
- ・課題発見、解決能力
- ・エビデンス(根拠ある情報)
- ・現実への対応力
- ・ロジカルな思考力

■ ポートフォリオ（評価）とは

ポートフォリオとは、建築家などの作品集やジャーナリストなどの活動暦ファイルのこと。その人の成果（これまでやってきたこと）や獲得した情報（関心あること）をファイルに綴じたもの。情報の一元化。

数値化できないその人の全体性が見える評価が叶う。



<価値 & 効果>

- ・俯瞰・メタ認知ツール
- ・自己評価、多面的評価
- ・思考プロセスが見える
- ・再構築「凝縮ポートフォリオ」
- ・個性、資質、可能性が見える
- ・コンピテンシー評価が果たせる

コンピテンシーは、極めて人間的な能力

Key : 顕在、行動化、事実、現実

「そうしたい」という願い
+
知識、スキル

ゴール

他者に役立つ
「知の成果」

ビジョン
願い

- ・自己評価
- ・写真・データ
- ・ひらめきメモ
- ・情報
- ・工程表
- ・ゴールシート

凝縮ポートフォリオ

再構築

元ポートフォリオ

未来教育--ポートフォリオの種類と目的

ポートフォリオはプロジェクト学習だけでなく、よりよき未来の実現を願うすべての人のすべての状況に機能する。その目的により次の3つに大きくわけることができる。

■目的

- ・クオリティーの高い成果
- ・コンピテンシー修得
- ・目標到達/戦略/自己評価

■対応領域

- ・一般教科/総合学習
- ・プロジェクト学習
- ・体験学習
- ・臨床研修/現場実習
- ・継続教育
- ・目標管理
- ・クリニカルラダー
- ・認定看護師

パーソナル ポートフォリオ

入れるモノ: 関心・実績

■目的

- ・自己受容/自尊感情
- ・キャリアマネジメント
- ・自己能力のプレゼンテーション

■対応領域

- ・個性発見/進路設計/進路選択
- ・採用面接/人事考査
- ・目標管理
- ・キャリアパス
- ・チームビルディング
- ・臨床研修/認定看護師...etc

テーマ ポートフォリオ

入れるモノ: 仕事・学習

ライフ ポートフォリオ

入れるモノ: 体・健康

■目的

- ・自立
- ・セルフマネジメント
- ・健康管理/生活改善

■対応領域

- ・生活習慣病(糖尿病...etc)
- ・医師との情報共有
- ・チーム医療
- ・在宅看護...etc

ポートフォリオとは: 自らの意志で、自らの成果や自ら手に入れた情報を一元化したもの。

■ コンピテンシーを叶えるために

〈未来教育3つのコアスピリッツ〉

1、意志ある学びであること

- ・ 何のために何をやり遂げたいのかの決意
- ・ ビジョンを胸に自ら力強く踏み出せる

2、創造的であること

- ・ 定型化せず、正解はない
当てはめることでもない
- ・ 海図なき航海に出られる
勇気（志）と仕度（スキル）

3、どこかに愛があること

- ・ 他者に役に立ち誰かを、うれしく
させる要素を含むこと
- ・ 妥協なく真実を希求するきれいな
姿勢を大切にすること